

実施計画事業名		産業連携推進事業		評価対象年度	平成 23 年度			
評価担当部署		建設産業部 水産商工課		課長(主幹)名	畑 均			
総合計画体系	分野	5	産業振興					
	政策	3	地域経済を支える未来の芽を育成					
	施策	2	地域特性を活かした新産業を創出します					
	関連施策							
現状と課題	景気の低迷が続く中で、建設業などに大きく依存してきた本市の経済は、厳しい状況に置かれている。また、近年の社会情勢や生活環境の変化に伴い、市民の価値観やライフスタイルが多様化しており、福祉や医療・教育など様々な分野において、地域が抱える課題を解決するコミュニティビジネスが注目を浴びている。今後は、産業クラスターへの支援とともに、異業種への転換や異業種間の連携、企業・創業に対する新たな支援策が必要である。							
目的	経済環境の変化に柔軟に対応できる産業構造をつくり、地域経済の活性化を図る。							
施策展開の年	①起業・創業意欲のある者への支援…起業に関するセミナーの開催、専門家による相談機会の提供、チャレンジショップなどにより、意欲やアイデアのある市民の起業を支援する。②コミュニティビジネスの振興…生活関連サービスに対する市民のニーズやサービス事業者の動向などを把握し、生活関連サービス・新規雇用の創出へとつなげる。③産業クラスター事業の推進 ④農林水産業の6次産業化、建設業の新分野進出・複業者化支援							
成果指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度	
	コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスの実施件数		件	目標	1	2	3	
	説明	意欲ある市民が新たに起業・創業する件数		実績	3	2		
活動指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度	
	起業に関するセミナーの開催回数		回	目標	2	2	2	
	説明			実績	0	0		
	コミュニティビジネス創出のための事業実施回数		回	目標	2	3	3	
	説明	市が主催もしくは共催等により開催したセミナーや相談会等の開催回数		実績	1	0		
				目標	-	-	-	
	説明			実績				
				目標	-	-	-	
説明			実績					
事業費の実績		単位	22 年度 (決算)	23 年度 (評価年度決算見込)	24 年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	575,287	581,108	583,590		
	国庫支出金		千円	0	0	0		
	道支出金		千円	0	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	535,586	535,000	535,000		
	一般財源		千円	39,701	46,108	48,590		
	この事業にかかる職員数		人/年	0.80	1.35	1.51		
人件費(B)		千円	5,433	9,388	10,501			
計(A+B)		千円	580,720	590,496	594,091			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化 平成19～21年にかけて、総務省が実施した「頑張る地方応援プログラム(チャレンジショップ事業)」において、最終的に数店舗が本格的に起業した実績がある。							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する> 平成24年4月、駅ビルがグランドオープンすることもあり、賑わいを取り戻すために中心市街地活性化区域内で起業を行う者に対する支援(助成)制度を設立。まちづくり稚内と稚内商工会議所と連携し、起業家への支援を図る。来年度、新規起業家及び起業希望者を募り、セミナー等を開催する予定(隔年開催)。また、わからない産業クラスターについては、異業種への進出も含め、経済の発展に繋がる活動を進めている。
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総合評価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 稚内の新たな産業振興となるよう、特に中心市街地における地区に重点を置いて、新規起業家や起業予定者及び市内事業所の課題解決も含め、できる限りバックアップしていける準備を進めている。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総合評価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおりとする。						

【内部評価委員会】

意見	
----	--